

2 次乳癌患者における予後予測因子の解明

1. 研究の対象

1989 年 1 月から 2020 年 12 月までに当院で 2 次乳癌（乳房温存術後の乳房内再発または対側乳癌）に対する手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

2 次乳癌患者における予後予測因子を解明するために、臨床病理学的因子と予後との相関について解析をおこないます。実施期間は 2017 年 6 月から 2022 年 12 月までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、検査データ 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 石飛真人

広島市立病院 乳腺外科 大谷彰一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 研究所病院共同研究連携室

室長 片山 和宏

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

Fax：06-6945-1107

e-mail：kbyori01@mc.pref.osaka.jp

（お問い合わせは、Fax、e-mail 又は郵送でお願いいたします。）

また、氏名及び診察券に記載されているカルテ番号を必ず記載するようにして下さい。)

研究責任者：

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 石飛真人

研究代表者：

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 石飛真人